

城南島~若洲~新木場をむすぶ 東京ゲートブリッジ工事中

国土交通省 関東地方整備局 東京港湾事務所

①事業概要(東京ゲートブリッジ)

東京港は、現在外貿コンテナ取り扱い個数が、13年連続日本一の実績を誇る国際貿易港である。

東京港内の道路(特に南北方面を結ぶ青海縦貫線は物流車両が集中)は物流関係の車両で混雑しており、道路交通に支障を来している状態である。今後も、コンテナ船の大型化や新たなコンテナターミナルの整備により、東京港はコンテナ取扱量が増えていくことが予想されている。

そのため、東京港臨海エリアの交通の円滑化および(背後圏とのアクセス向上による)物流の効率化を図ることにより、東京港のさらなる国際競争力の強化を高めていくために、東京ゲートブリッジ(東京港臨海道路事業Ⅱ期)を建設することになった。

②東京ゲートブリッジの整備効果

埠頭間の通過時間が大幅に短縮(中央防波堤外側埋め立て地~新木場約4割短縮、21分~12分)されることや現在混雑している青海縦貫道路の交通量が約3割減ることが期待されている。

③橋の形状について

東京ゲートブリッジは、羽田空港が近いため、高さ制限がある。

また、航路上に架かっているため、船が通れるように高さを確保する必要がある。

このような2つの制約条件により、吊り橋や斜張橋のように高い主塔が必要な構造形式には出来ず、「トラス構造」(棒状の部材を三角形に組み合わせた丈夫な骨組み)を採用することになった。

④ランドマークとしての東京ゲートブリッジ

海面からの高さは最高で約60m(展望ホールは35m)となり、歩行者もエレベーターを利用して橋の上に上ることができる。海側から東京湾(都心)が一望できる、新たなスポットが誕生する。東京ゲートブリッジの中心部は、上空に何もないと、特に開放感がある。また、風向によっては、羽田空港に着陸する航空機が東京ゲートブリッジの真上を通るため、迫力がある。

⑤国内最大の起重機船3隻を用いた架設作業

主橋梁部の側径間下部トラスは、21年9月に国内最大級の大型起重機船3隻を使用し大フロックの一括架設を行っている。側径間下部トラスは、長さは約232m、重さが約6000tと大規模なため、経済性・施工性・施工中の海域占有期間などを考慮し、起重機船3隻に



より相吊り一括架設工法を採用している。この架設工法は、国内の事例では、3例目となるが、空港の高度制限下での架設は国内初となっている。

⑥技術的な特徴について

高耐力継手を用いた大口径鋼管矢坂井筒基礎を採用している。架設地点の原地盤は、沖積粘土層が30m以上堆積していることから、鋼管矢坂については、通常の素管継手では地震時のズレが大きくなってしまうため、縫隙鋼管継手を採用している。縫隙鋼管継手は、縫隙の突起と高強度モルタルを充填することにより、従来の素管継手より約5倍のせん断耐力を発揮する。

東京ゲートブリッジは、BHS鋼材を用いることにより、死荷重を低減させている。通常の高強度鋼材を用いると、余熱作業が必要で溶接施工性が低下する。一方、BHS鋼材は、余熱作業が不要で溶接施工性に優れているため、製作コストを縮減することが出来る。

⑦今後の予定について

今年2/27に中央径間箱桁を架設し、架設作業については完了している。現在は、繋がった橋の上で、橋面工事や電気設備工事を行っているところである。東京港開港70周年にあたる今年度中の開通を目指して工事を進めているところである。

編集後記

城南島タイムズは、読者の声の欄や掲示板コーナーをさらに充実させていきたいと思っています。皆様の積極的な活用をお願いいたします。

城南島連合会新聞委員会

城南島タイムズ



ご挨拶及びご報告

城南島連合会会長 杉崎 武春



東日本大震災により被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。また犠牲になられた方々とご遺族の皆様に謹んでお悔やみ申し上げます。そして避難生活されている方々が一日でも早く元の生活に戻れる事を祈っています。城南島連合会として100万円を義援金として日本赤十字社に、また支援物資を東京中小企業家同友会を通じて寄付しておりますことをご報告申し上げます。ご協力ありがとうございます。

(液状化)

千葉県浦安市や我孫子市において液状化が起こり、電気、上下水道が止まり、まだ原状回復には、時間がかかりそうです。以前より城南島も液状化が心配されておりましたが、道路のヒビ割れ、臨海トンネル上部道路回りでの沈下は見られたものの、液状化現象は城南島

城南島におけるエネルギー貢献企業 バイオエナジー株式会社 城南島工場 津田工場長

当社は東京都が展開している「スーパーイコタウン事業」の一環として、食品廃棄物のリサイクル事業を行っています。一言で言うと生ゴミから電気と都市ガスを作り出す事業です。当社の事業についてご説明します。

エネルギーの原料となるものは、食品関連事業者が排出する食品廃棄物です。特に食品小売業、外食産業から排出される生ゴミは包装やトレイ等のビニールごみ、紙ごみや割箸などが混入しがちですが、当社の破碎・選別技術によりそのまま受入が可能です。厳しい分別管理の手間やコストが省け、容易な分別のみで済むため、食品リサイクル法の観点からも有効な方法と考えます。

生ゴミ以外の不適物が除かれ、微細化したものがエネルギーの原料となり、発酵槽で約30日間かけてメタン発酵を行います。メタン菌の活動を利用して有機性の食品廃棄

では報告されていません。個々に於いては、被害はあったようですが、甚大な被害はありませんでした。

(放射線量)

民主党の都議会議員が南部スラッジプラントの放射線量の報告を都議会で行った事によって、TVや新聞で大々的に報道されました。それによって城南島連合会会員より多数、連合会事務所へ問い合わせを頂きました。

連合会としてすぐに南部スラッジプラント、東京都下水道局に連絡を取り真偽を確かめた所、南部スラッジプラントの歩道近くの敷地内で計測した数値を下水道局のホームページにのせてあり、特に問題視する数値ではありませんでした。また城南島連合会主催のもと、7月8日に自民党鈴木あきまさ都議会議員、神林茂都議会議員2名出席のもと、城南島連合会会員24名と共に、南部スラッジプラント概要説明と放射線量の説明会を持ち、敷地内建物の内外7ヶ所で放射線量の計測を行いました。ほとんどの場所で0.070~0.090マイクロシーベルトの値であり、出席者全員は自分の目で放射線量の数値を確かめる事が出来、安心した様子でした。

物を分解し、メタンや二酸化炭素を主成分とするバイオガスを生成します。

このバイオガスを燃料とし、ガスエンジンを動かして発電しています。現在の発電量は1日約18,000kWhでこのうち一部を東京電力に売電し、残りは施設の稼動に利用しています。発電時に出る排熱も発酵槽の加温や汚泥の乾燥に利用し、施設全体の熱効率を高めています。ガスエンジンを今後増設予定であり、発電量は1日約24,000kWhに、売電量は現在の2.4倍になる見込みです。

またバイオガスを都市ガスとして供給する試みを東京ガスと共に実行して半年となりました。現在の供給量は1日約2,400m³、約2,000世帯分をまかなえる量です。この「バイオガス都市ガス導管注入実証事業」は国のプロジェクトとして進められました。

これらの事業によりCO₂削減効果は年間約6,360トン、東京ドーム177個分の面積の森林が吸収する量に相当します。地球温暖化が叫ばれて久しいですが、低炭素社会が望まれる一方で、電力のひっ迫により火力発電所の負荷が増しているのも現実です。

バイオマスエネルギーによる代替エネルギーの促進と、廃棄物のリサイ

城南島連合会

発行元
新聞委員会

〒143-0002 東京都大田区城南島2-2-8
電話 (03)3799-0401

2011年(平成23年)

8/31 (第34号)

(東京湾直下型地震)

関東、東海あたりで近い将来、マグニチュード8相当の直下型地震が起こる可能性が高いと専門家が言っています。東京湾内部で津波が起きた場合を想定して、城南島で働く人達の避難場所を東京都と協議してきました。大田区防災課によると、専門家の見解では「東京湾に直下型地震が起こっても海底が深くないので津波の心配は無い」「東京湾の外で地震が起きても、入口が狭まっている中が広いので1.5m以上の津波は無いと考えている」「高潮の方が心配で荒川をゼロメートル(AP)とした時、大田区はAP4.6m、城南島はAP5.8~6.2mなので心配いらない」という見解でした。従って、大田区としては避難所を指定する考えは無いので、東京都との協議も保留といたします。

(東京ゲートブリッジ工事中)

東京港臨海道路Ⅱ期整備事業において平成24年3月までに東京ゲートブリッジが完成し城南島から臨海トンネルを通り若洲、新木場へ直線で行ける様になります。連合会として新木場→城南島→大田市場→大森駅の路線バス開通を働きかけています。

クルという観点から、当社は今後も循環型社会の構築に貢献してまいりたいと考えております。

※バイオマスは生物由来の有機性資源です。燃やすとCO₂が発生しますが、これは植物が成長の過程で吸収したCO₂であるため大気中のCO₂量は変化しないと考えられ、これをカーボンニュートラルといいます。この特性を持ったバイオマスエネルギーはCO₂削減の有効な手段とされています。

**東京・江戸前トライアスロン2011
実行委員会からのお知らせ**

昨年10月第1回東京・江戸前トライアスロン大会を開催いたしました。今年は6月下旬を開催予定日として打合せを行って参りましたが、3.11東日本大震災以降、警察・消防等の打合せが出来ない状況となっていました。3月25日に「2011年度のトライアスロン大会は中止」と決定したことをご報告いたします。

なお、来年以降も城南島で開催する予定であり、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

城南島連合会事務局 松本

城南島連合会活動報告

環境委員会報告

環境委員長 田久保 隆幸

私の生まれた年の干支はウサギ(兎)です。そして今年はウサギ年。私にとっては6回目のウサギ年を迎えたわけであり、喜ぶべきか悲しむべきか複雑な心境です。

先日、50年の仕事人生を機に、家内とドイツ・ポーランド・チェコ・オーストリア・ハンガリーなど欧州六か国を旅してきました。

旅で感じたことは、各国ともに国民が環境に対してしっかりした考えを持ち、意識が高いことです。タバコのポイ捨てはもちろんサンドイッチ等の包み紙が投げ捨てられていることはありませんでした。素晴らしい国々でした。

ハンガリーで、日本で3年ほど生活したことのあるガイドと話す機会がありました。『国を美しく保つ』ための費用は、すべて税金でまかなわれておらず、消費税は20%、その他にも所得税やいろいろな税があり、労働者の手元に残るのは給与総額の50%ほどで、生活は大変なようです。

顧みて日本国も税金と国債等で成り立っています。しかし…我々が働く城南島では、いまだにタバコの吸い殻・弁当の空き箱などのポイ捨てが後を絶ちません。島内では各企業に毎週月曜日に清掃していただいているが、これと勤務時間内であり、5人~10人となれば、年間ではそのコストは大変な額になります。

『自分で出したごみは持ち帰る』それが当たり前の行動だと思います。その当たり前のことが出来ていないのが現状です。島内、また島外部から来る人にかかわらず、一人ひとりが気を付ければ「もう少し美しい城南島」になり、やがては「もう少し美しい日本」になるのではないかでしょうか。

最後に、『城南島タイムズ』が、城南島で働くみなさまにお届けできる頃は、真夏日の最中と思われます。お体には十分気を付け毎日をお過ごしください。

また、これからも毎週の清掃定例日の実施には、ご協力をよろしくお願いします。

交通委員会報告

交通委員長 北島 清治

昨年の10月より杉崎会長のご推挙により交通委員長の大任を引き受けた事になりました港南工業協同組合、(株)村田電機製作所 北島清治と申します。

委員会としての活動は現状、活発な状態ではありませんので、自己の紹介と身近で気が付く交通面についてお知らせ致します。

私自身、免許は取得していますが、めったに運転はしない所謂、ペーパードライバーであります。仕事は創業100年を迎える避雷針のメーカーの代表を務めています。車と雷の話をしますと、車の内部は雷に対して大変安全

な構造となっており車に落雷を受けると、雷は車体の外装金属を流れてタイヤのホイールから地面に流れる構造となっています。

したがって、雷が多い梅雨からの夏の時期は、雷鳴が聴こえたら車に退避することも安全対策の一つです。

身近なところで目に付く事としては、城南島2丁目に開設したコンビニの路上に大型トラックの駐車が多い事が目立ちます。結果見通しが悪くなり、駐車場から出てくる車と自転車・通行車輌とが非常に危険な状態に遭遇しているところを目撃することができます。

駐車のマナーもさることながら運転者の危険予知意識を高める事が望まれます。

交流委員会報告

交流委員長 井上 忠道

今年3月11日に起きた、東日本大震災に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

震災後あらゆる地域で行事やプログラムの中止や延期という事態になり当城南島に於いても第二回東京・江戸前トライアスロンが6月に開催予定でしたが、今回の震災の影響により中止となりました。

来年も6月に開催される予定なので、城南島全体、又、連合会でも協力、応援し今後の城南島の広報に繋げていきましょう。

今年開催されたイベントは4月21日京急カントリークラブで恒例の『城南島連合会春季ゴルフコンペ』です。リサイクルピアの関係が優勝されました。おめでとうございます。

今年城南島連合会で開催いたします行事、イベントをご紹介します。

★ ビーチクリーンアップ in 城南島2011年～きれいな浜辺をこどもたちに～

開催日時 平成23年10月8日(土)

10時30分

(予備日10月22日(土))

城南島連合会の皆様には清掃終了後、恒例のバーベキュー大会を行います。皆様楽しみにしてお越し下さい。

お子様やご家族の方も歓迎です。

★ 第26回通常総会

平成23年10月21日(金)大森東急インにて開催予定。

通常通り総会後、講演会、懇親会を行います。

★ 新聞委員会報告

新聞委員長 中澤 勇一郎

3月11日の午後2時から、新聞委員会の集まりを連合会の事務所で行っていた。本題もまとまり、残りの時間に新聞委員で雑談をしている最中に建物がグラグラと揺れだし「何がおきたのか?」という有様だった。そう、それが未曾有の被害をもたらした東日本大震災であり、あの日のあの時以降、われわれの

生活や仕事に大きな変化をもたらしたことは、みなさま御承知の通りであります。

その時の集まりの議題は、城南島タイムズの発刊時期を固定化していくこと、という話し合いを致しました。城南島連合会の年度初めは9月からです。主な行事は、秋にビーチクリーンアップ、新年明けて賀詞交換会、初夏にはトライアスロン、そして秋には総会という一年の流れを考えて、取り上げる記事の内容から毎年3月上旬と8月末(年2回)に発刊する、ということに決定いたしました。前号からカラー化も実現しておりますし、今後、掲載する写真も記事も充実させていくことを思っています。

会員の皆様方に喜ばれ、親しみのある『城南島タイムズ』にしていくよう、努力して参ります。また、タイムズに対するご要望、ご意見がありましたら新聞委員会まで、どしどしお寄せ下さい。お待ちしております。

ホームページ委員会報告

ホームページ委員長 佃 善文

昨年の連合会総会時に皆様に報告し、直後の「城南島タイムズ」でも、お知らせ致しました通り年内に、城南島連合会のホームページを立ち上げました。

皆様がお持ちのパソコンの「Internet Explorer」を開き、「城南島連合会」と打ち込んで、クリックしますと、城南島連合会のホームページが開きます。

連合会の活動・沿革・企業一覧・ブログ・現在登録済みの各企業HPなどをご覧になります。更に、連合会HPにリンクアップしている各企業のオリジナルHPの仔細を閲覧することも出来ます。しかし、9か月が経過した8月1日現在HPをリンク完成した企業は14社、そして、現在リンク準備中の企業が8社という状況であります。

連合会加入企業(10連合・133企業・従業員2233名)の16.5%という超低率参加率であります。ご存知の通り、企業のHPは単独孤立では効率が悪く、有効な宣伝効果を発揮出来ません。

大きな群れ(集合体)を形成する事で、小企業の欠点を補い合うという主旨で、連合会のHP立ち上げを企画しました。以上の主旨をご理解の上、連合会HP作成活動にご賛同・ご参加を切にお願い致します。

連合会がHP費用は全額負担し、各社ご希望のHP作成は製作会社アイポケットの島田氏が担当しておりますので、連合会事務局松本局長まで、お申し込み下さい。

どうぞ、共存共栄の対応で、現在の状況を打開し、企業業績と共に企業環境改善のために連合会活動を推進してまいりましょう!!! 皆様のご参加をお待ちしております。

城南島連合会ホームページアドレス
<http://www.jounanjima.com/>
連合会事務局 03-3799-0401 松本

大森消防署からのお知らせ

大森消防署 喜多・吉田

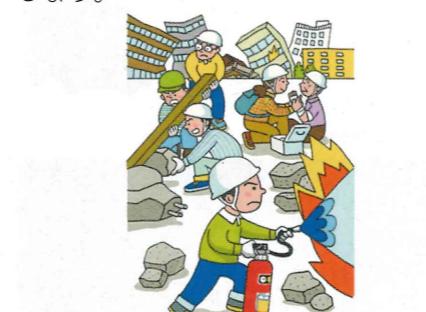
●一人一人が地震に備えよう

3月11日14時46分ごろ、宮城県三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、最大震度7の大きな地震が発生しました。この東日本大震災では、地震とともに太平洋沿岸を中心に大津波が発生し、東北地方から関東地方の太平洋沿岸にかけて甚大な被害があり、多数の死傷者、行方不明者が出了しました。

東京消防庁管内においても、千代田区で震度5強の大きな揺れを観測し、地震に伴う火災、救助、救急事案が多数発生しました。また、江東区内の一部では土砂が噴出するなどの液状化による被害も発生しました。津波による被害はありませんでしたが、中央区晴海では1.5mの津波が観測されています。

東日本大震災や過去に起きた地震による災害の教訓を踏まえて、私たちが今できることは、少しでも被害を軽減することができるよう、一人一人が地震に備えることです。いつか準備しようではなく、今準備しておくことが大切です。

自分自身と大切な家族そして地域を守るために、しっかりと地震に備えましょう。



●家具類の転倒・落下防止をしておきましょう

近年発生した大きな地震では、負傷者の30~50%が家具類の転倒・落下によるものです。家具類の転倒・落下は、直接身体に倒れたり落ちてくるほか、つまづいて転んだり、割れた食器やガラスでがをするなど、いろいろな危険をもたらします。こうした危険を防ぐために家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒・落下防止措置をしておきましょう。また、けがの防止や避難に支障のない様に家具を配置したり、重いものは下に収納し家具の重心を低くしましょう。

昨日になりましたが、杉崎会長はじめ役員の方々を中心とした連合会の活動に感謝し、会員の一員として連合会活動に尽力してまいりました。今後ともよろしくお願いいたします。

昨日になりましたが、杉崎会長はじめ役員の方々を中心とした連合会の活動に感謝し、会員の一員として連合会活動に尽力してまいりました。今後ともよろしくお願いいたします。



非常用品を備えておきましょう

避難の時必要なものを、両手が使えるリュックサックなどにまとめて、目のつきやすい所においておきましょう。

非常持出品リスト

飲料水	貴重品
携帯ラジオ	懐中電灯
衣類	救急セット
履物	筆記用具
食料品	雨具
マッチやライター	ちり紙

問い合わせ先
大森消防署 防火管理課 喜多・吉田
電話 3766-0119

城南島連合会ゴルフ大会 優勝にあたり

株リサイクル・ピア取締役 関 友男

2011年4月21日

開催の恒例「城南島連合会ゴルフ会」

に参加し、栄えある優勝者に名を連ねることになりました。



当日は「市原京急カントリークラブ」で心なしか?震災の影響を感じ、東日本大震災で被害を受けた方々の痛みを思いつつプレーでした。空模様は少し曇り気味の一日でしたが、各組の組合せがバラエティーに富み皆様が和気藹々とプレーをされ親睦がより一層深まつたように感じます。

私自身、数回前の初参加にあたり自分に厳しくハンデキャップを設定しました。今回はその厳しいハンデキャップをも上回り、またいくつかの偶然も重なり優勝をしてしまいました。大変恐縮しております。

昨日になりましたが、杉崎会長はじめ役員の方々を中心とした連合会の活動に感謝し、会員の一員として連合会活動に尽力してまいりました。今後ともよろしくお願いいたします。

昨日になりましたが、杉崎会長はじめ役員の方々を中心とした連合会の活動に感謝し、会員の一員として連合会活動に尽力してまいりました。今後ともよろしくお願いいたします。

品川区立会川二十歳の坂本龍馬像

井上 忠道

京浜急行立会川駅、ここは土佐藩の下屋敷があったということから、坂本龍馬ゆかりの地として、近年脚光を浴びてきました。NHKの大河ドラマ『龍馬伝』が始まるとき、駅前の龍馬像や浜川砲台が数多くのメディアに取り上げられました。しかし、この龍馬像はプラスチック製で近い将来には風化し、あの桂浜にそびえる堅固な造りの龍馬像とは異なり、果ては瓦礫と化す運命でした。

黒船サスケハナから放された砲弾に為す術がない幕府と巨大な軍艦の出現に無力感漂う中で、ただ一人眦(まなじり)を決して品川沖を望む青雲龍馬の姿を生き生きとした銅像として作り上げたいと思い、又ペリー艦隊に対峙した体験が彼の運命に影響を与えたことは言うまでもありません。立会川は、倒幕と明治維新を実現した龍馬の後半生が切って落とされた場所であり龍馬像建立は歴史的大意義があると思い、地域の東京京浜ロータリークラブの手でこの坂本龍馬像を銅像に造り替える事を思い立ち、クラブ会員の株主で写真像の卓越した技術により実現し2010年11月13日除幕式が行われました。

この事業は地域の立会川商店街活性化やまちづくりに貢献することであると考え、ひいては次の時代を担う子供達や若者達がこの龍馬像のもとを訪れ、明治維新で風雲の時代を切り抜けた坂本龍馬や、明治維新の歴史を学ぶことで、この困難な時代にある日本という国を憂うばかりでなく、希望と勇気、気概を持って、将来の日本を力強く牽引していってくれるのではないかという気持ちから、あの桂浜の龍馬像と同様に堅固な銅像に造り替えて、寄贈することを決意しました。

品川区の新しい観光・歴史名所となっています。是非、城南島の皆様もお子様方と一緒に観光にいらしてください。



二十歳の坂本龍馬銅像除幕式